令和７年度「いーたいけんアワード（青少年の体験活動推進企業表彰）」応募様式

記入日：令和　　年　　月　　日

下記のとおり「いーたいけんアワード（青少年の体験活動推進企業表彰）」に応募します。

※フォントサイズは10.5ポイントとします。

※各記入欄の枠サイズは変更しても構いません。

※６ページ以内に収めるようにしてください。

※必要に応じて、事業の様子が分かる画像データを様式に盛り込んでも構いません。

※**「※」および「例」等青字の説明書きは、適宜削除して構いません。**

※「実践の概要が分かるPR資料」は当様式とは別に作成してください。※Ａ４サイズ、１ページ以内。

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）  企業名 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 所在地 | 〒　　　- |
| 会社概要 |  |
| 企業規模  (該当する箇所の（　）に○を付けてください。) | 大 企 業（　　）  中小企業（　　）  ◆業種：  ◆資本金の額又は出資の総額：  ◆常時使用する従業員の数：  ※１：中小企業の定義：中小企業庁ホームページ参照  <http://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>  ※２：別業種に属する複数の事業を持つ企業の場合、いずれの事業が「主たる事業」にあたるかについて証明する資料を添付してください（例：当該事業の売上が全体に占める割合、当該事業に従事する従業員の割合 等）。 |
| 担当者名  （所属・名前） | １： ２： |
| 担当者連絡先 | 住所：  〒　　　-  TEL：  FAX：  E-mail： |
| 「子供の体験活動推進宣言」賛同団体への登録 | 有（　　）　・　無（　　）  ※体験活動推進特設ページ(たっぷり体験）ホームページ参照  <https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/ikusei/mext_00935.html> |
| 「体験活動情報サイト　さがせる　みつける　つながる」への登録 | 有（　　）　・　無（　　）  ※サイトＵＲＬ：https://taiken.niye.go.jp/register/ |

【事業概要】　※今後、公式に公表する可能性があるため、正確な表記をすること。

|  |
| --- |
| （ふりがな）  〇事業名：  〇事業の概要（50～100字程度）：  ※ 受賞の場合に、「青少年の体験活動推進企業表彰」事例集（下記アドレス参照）に使用します。  ※ 事例集ダウンロード　<https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/ikusei/taiken/1296811.htm>  〇応募企業と事業実施主体が異なる場合（例：企業がCSR活動として団体を立ち上げ、その団体が実施した体験活動でエントリーをしている　等）、応募企業との関係性を明記してください。  ※該当しない場合は項目ごと削除いただいて構いません。 |

【事業の詳細】

１．実施回数・分類

|  |
| --- |
| ○事業実施開始年度：（　　　年度より実施）  ○事業実施回　　　：（通算　　　回目）※または1年度で何回行ったか。  ○事業の分類　　　：※該当箇所に○を付けてください。  ①生活・文化　　②自然・環境　　③科学・技術　　④職業・仕事　　⑤その他 |

|  |
| --- |
| ※意図的、計画的にプログラムを実施していることが分かるように記載すること。 |

２．事業の趣旨（目的）

３．事業の内容

|  |
| --- |
| ○実施日・期間（対象事業：令和６年４月１日～令和７年３月31日までに実施した事業）  ○実施場所  ○参加対象と参加者数  ○具体的な活動内容（例：登山、スポーツ）  ○連携機関（例：行政機関・NPO・学校・社会教育施設・民間企業）  ※連携内容（「共催」「協力」「後援」「協賛」等）も分かるように記載ください。 |

４．社会貢献の取組

（例：活動を通していかにして社会に貢献するか、そのねらい、工夫、及びその成果　等)

|  |
| --- |
|  |

５．教育的配慮

（例：活動における教育的ねらい、そのねらいに応じたプログラムデザインの工夫や子供たちへのかかわり方の工夫、及びその成果）

|  |
| --- |
|  |

６．本業との関連性

（例：本業における技術・資産・人材等を活用することで活動を充実させる工夫、活動を通して得られた成果を本業に活用する工夫、及びその成果　等）

|  |
| --- |
|  |

７．地域社会やステークホルダーとの関連性

（例：情報収集や情報発信における工夫、関係者を巻き込む工夫、及びその成果　等）

|  |
| --- |
| ※企業ではない団体からエントリーいただく場合、取組に企業との関連性がなければ審査対象外となります。 |

８．社内理解への配慮

（例：経営層の理解を得ることや会社を横断的に巻き込む工夫、及びその成果　等）

|  |
| --- |
|  |

９．新規性もしくは発展性

（例：①②のいずれか、もしくはその両方を記載。①新規的、先駆的な取組（特に新たに取り組む活動において重視）、②これまでの実践や成果をもとにしたＰＤＣＡ等改善の取組や発展の過程（特に過去から実践を重ねてきた活動において重視）　等）

|  |
| --- |
|  |

10-1.特別賞エントリー希望

|  |  |
| --- | --- |
| ①特別賞にエントリーを | 希望する（　　）・希望しない（　　） |
| ②希望する特別賞の種類 | ・スペシャルニーズ賞（　　）  　※対象：特別な支援や配慮を要する青少年（障害・不登校・特異な才能・日本語指導等）のための取組や、特別な支援や配慮について理解を深めるための取組  ・連携賞（　　）  　※対象：青少年教育団体等と企画段階から密に連携して行った取組 |

10-2. エントリーする特別賞に関する取組

※上記10-1.②において〇をした取組について、下記に詳細を記載してください（例：ねらい、工夫した点及びその成果、事業体制　等）。

※**特別賞へのエントリーを希望しない場合は項目ごと削除いただいて構いません**。

|  |
| --- |
|  |

11．「青少年の体験活動推進企業表彰」への応募状況

|  |
| --- |
| 〇応募年度：（　H25年度　・　H26年度　・　H27年度　・　H28年度　・　H29年度　・H30年度　・  R元年度　・　R２年度　・　R３年度　・　R４年度　・　R５年度　・R６年度　・　初めて　）  ※企業としてではなく、今回応募いただいた取組について回答してください。  ※該当箇所全てに〇を付けてください。 |

12．その他特記事項

※特にＳＤＧｓに関連した取組がある場合は、17の目標のいずれに該当し、その目標に対してどう取り組んでいるか、記載してください。

|  |
| --- |
|  |